

めざす「ひとの未来」と「まちの未来」の姿

	めざす姿	(説明)	活用できる魅力資源	市民・職員の期待	審議会意見	関連する主な施策等
ひとの未来						
1	多様な背景を持つ誰もが、地域の一員としてつながり、お互いの信頼関係のもと、安心して暮らしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性を包摂する地域社会が形成され、様々な家族形態や働き方、国籍や障がいのあるなしに関わらず、それぞれが個性を生かしながら地域の一員として活動し、信頼関係を築いている。</li> <li>誰も孤立することなく、困った時や助けてほしい時に助けてもらえるので、安心して暮らしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近くに友人がいる</li> <li>誰かとつながっている感覚がある</li> <li>いろいろな立場（市民、行政、NPO）の人が手をつなぎ、地域子育て支援が実施できている</li> <li>地域で見守る子育て</li> <li>地域の見守り隊がたくさんある</li> <li>あったかい人</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>包摂性があること。</li> <li>対話のあるまち。入らない人も拒まない。</li> <li>市民のつながりを生かし、楽しめて、誰もが夢をいざなうことができる。</li> <li>助けてほしいときに、助けてもらえるような場所がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダイバーシティ</li> <li>地域生活支援拠点</li> <li>地域包括ケアシステム</li> <li>生活困窮者支援</li> <li>復職支援</li> <li>多文化共生</li> </ul>
2	地域への愛着と誇りを持ち、その魅力を伝え、共感する市民が増えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>知多市に誇りや愛着を感じている市民が少なく、長く生活していても多くが地域への誇りや愛着を自覚していない市民が多い。</li> <li>これまで知多市に対する思い入れのなかった市民が、まちに関心を持ち、まちづくりを自分のこととして関わることにより、知多市で暮らしている価値に気付き、その魅力を発信していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちが落ち着いている</li> <li>ゆったりと暮らせる。のんびり仕事ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○愛着が育まれる</li> <li>知多市の魅力が広く認識され、知多市で暮らしたいと考える市民が増えている。</li> <li>○暮らしやすさ重視</li> <li>市民の豊かな暮らしを後押しする取り組みを推進することで、夢が叶うまちとして市民の共感を集めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知多市は居住地として、暮らしやすさの点でバランスが良い。</li> <li>地域コミュニティが生きている、頼れる人がそばにいる、子どもが安心して遊ぶ環境がある。地域のつながりがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シティプロモーション</li> <li>共創</li> </ul>
3	地域活動や市民活動などに関わる活発な市民が増え、いきいきと活動している	<ul style="list-style-type: none"> <li>知多市の魅力として、盛んなコミュニティ活動や、市民活動が挙げられており、団体同士の横のつながりや行政との連携が図られ、活動している市民がはつらつとしている。</li> <li>市民ワークショップでは、「市民が集い交流を深める」、「市民が知多市を盛り上げる」、「市民の希望が叶えられる」など、市民が主体となって、やりたいことに挑戦し、実現できるまちにしていきたいという思いが語られた。</li> <li>自分が楽しいから行っていることや、自分が快適になるために行う活動も含め、やれる人ができることを少しずつ行うことにより、まちの活性化につながることを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民大学ちた塾</li> <li>市内全域盛んなコミュニティ活動</li> <li>NPO を立ち上げたときに行政が応援してくれた</li> <li>自分で何でもやろうとする人が多い</li> <li>60代70代でも元気な市民が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民が知多市を盛り上げる</li> <li>市民が交流し、それぞれの活動が、知多市を盛り上げている。</li> <li>○市民の希望を叶えられる</li> <li>市民一人ひとりがやりたいことに挑戦できるまちになることを期待。</li> <li>やりたいがあふれる人づくりが大切。</li> <li>○地元で活躍する市民が増える</li> <li>いろいろな人たちとの絆を深めながら、活動に主体的に取り組む。こうした活動が市の魅力を高めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分達の願う未来は自分達で作る。</li> <li>市民活動が活発というところに知多市の20～30年の歴史がある。</li> <li>地域社会の一員としての権利と義務を自覚する市民性を持つ市民が多い。</li> <li>活動をしている人たちを応援する仕組み。感謝を伝えていくことが必要。</li> <li>自分も楽しく、地域もよくなっているという切り口が非常に大事。</li> <li>やれる人がやれるところで少しずつという観点が必要。ポジティブでなくても、少し位ならという人を巻き込む。</li> <li>余暇活動だが実は社会貢献しているなど、利己的な活動が社会の活性化に資する風土を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動の促進（自治会、NPO・ボランティア）</li> <li>生涯学習、文化活動</li> <li>朝倉駅周辺の活用（ソフト面）</li> </ul>

	めざす姿	(説明)	活用できる魅力資源	市民・職員の期待	審議会意見	関連する主な施策等
4	自然と共生する落ち着いた暮らしを求める人、とりわけ子育て世帯が暮らしの場として知多市を選択し、定住している	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋にも空港にも近く、安価な住宅地の供給があり、暮らしやすいまちであることを市民は魅力に感じている。</li> <li>暮らすまちとしての魅力を特に子育て世帯を対象にPRしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋にも近く、暮らしやすい</li> <li>名古屋に近い割に住宅地の価格にお手ごろ感がある</li> <li>超大型店舗がなく渋滞もなく静か。ほどよい感じ</li> <li>市外から来た人を受け入れてくれるような温かさがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○暮らしの質が高まる</li> <li>・ 住み続けたいと思えるような、ちょっとした便利さを期待。</li> <li>○家族で楽しむ</li> <li>・ 親子で同じ趣味を持っている等、家族で一緒に過ごせる機会や場面に恵まれている。</li> <li>○若いファミリーが増える</li> <li>・ 子どもがのびのびと安全に暮らせる環境が整う。</li> <li>・ 宅地や住宅の供給が増え、出身者が住み続けるだけでなく、知多市での暮らしに魅力を感じた市外の若い家族が転入してくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知多市の魅力を高め、転出する市民を減らす。</li> <li>・ 知多市で暮らすことに新しい価値観や魅力を感じ、人が来る。</li> <li>・ 若い人が戻ってきたいと思えるような地域づくり。</li> <li>・ 他の地域では、空き家バンクを利用し移住した住民が、カフェや無農薬の野菜栽培を行っているが、もともとの住民との間に溝が出来ている。知多市民の市民性ならもっと可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シティプロモーション</li> <li>・ 宅地整備</li> <li>・ 住宅供給</li> <li>・ 空き家流通</li> <li>・ 保育、幼児教育、学校教育</li> <li>・ 放課後児童健全育成</li> </ul>
5	子どもから高齢者まで幅広い世代の人が、地域の多様な人との関わりの中から学び合い、高め合っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども達が好奇心旺盛で、キャリア形成やスポーツ、文化芸術、まちづくり等、それぞれの関心に応じているいろいろなことにチャレンジしている。</li> <li>・ 子どもから高齢者まで幅広い世代が、自分の関心に応じていつでも学ぶことができる環境があり、学んだことを地域の中で生かす場があることで、学び合い、相互に高め合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちにとっては毎日面白い発見がたくさんある</li> <li>・ 人生の先輩たちと活動する中で学ばせてもらえる関係性がある</li> <li>・ 市民大学ちた塾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民の希望を叶えられる</li> <li>・ 市民一人ひとりがやりたいことに挑戦できるまちになることを期待。</li> <li>・ やりたいがあふれる人づくりが大切。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもに良好な教育環境を構築していく。</li> <li>・ 小学生に地元愛を見つけさせるには、環境学習が役立つ。</li> <li>・ 若い世代にいろいろな体験をさせる。</li> <li>・ 学校づくりに市民が参画していく。</li> <li>・ 子どもがお年寄りにスマホの使い方を教え、お年寄りが子どもに伝承遊びを教えてあげる、など色々な人のつながりが地域ごとにあるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習</li> <li>・ 学校教育・幼児教育</li> <li>・ キャリア教育、地域学校協働活動</li> </ul>
6	自分に合ったスポーツや健康づくりを行うことができ、健康寿命が延びている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅広い年代においてスポーツや健康づくりに対する関心が高い。</li> <li>・ 多世代の地域住民などが気軽に集いあえるスポーツや健康づくりの場があり、年齢を重ねても仲間とスポーツや健康づくりを楽しんでおり、健康寿命が延びている姿を目指している。</li> <li>・ 健康増進施設やグラウンドの整備などにより、スポーツに取り組み始める市民が増え、健康状態や体力に適した指導がなされることで、子どもから高齢者までの多くの市民がスポーツを楽しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな自然を使った健康づくり</li> <li>・ 緑町の施設群は集まっていて使いやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民の希望を叶えられる</li> <li>・ 市民一人ひとりがやりたいことに挑戦できるまちになることを期待。</li> <li>・ やりたいがあふれる人づくりが大切。</li> <li>○健康づくりを楽しむ</li> <li>・ 市民の体力や希望に合わせたスポーツや健康づくりを楽しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病気になってからかかる施設ではなく、予防的に健康でいられること。</li> <li>・ 地域のものを食べて、健康になれる。</li> <li>・ 50代は「健康づくり・疾病予防」が断トツに興味のあることとなっているが、実際に携わっている人は少なく、その差が大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ振興（参加、競技、観戦）</li> <li>・ 健康づくり</li> <li>・ 健康増進施設・スポーツ施設整備</li> <li>・ 保健・医療・福祉の連携</li> <li>・ 高齢者による社会参加</li> </ul>

	めざす姿	(説明)	活用できる魅力資源	市民・職員の期待	審議会意見	関連する主な施策等
まちの未来						
1	持続可能な整備とマネジメントにより土地の有効利用が進み、にぎわいが生まれるまちになっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの市民が、市内での買い物や外食に対して物足りなさを感じている。</li> <li>朝倉駅周辺整備や土地区画整理事業などにより、商業施設が生まれ、その場での活動が継続的に行われる仕組みを整えることで、市民が日常的に利用し、にぎわいがもたらされている。</li> <li>主要道路沿いの都市計画上の用途を見直すことにより、店舗や事務所等の建築可能範囲が増え、土地の有効利用が進んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑町の施設群は集まっていて使いやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝倉駅周辺が暮らしを豊かに</li> <li>・ 計画的な整備により、都市的な利便性と自然のバランスの良さが保たれている。</li> <li>○リニアで変わる</li> <li>・ 広域による交流機会が増え、知多市に居ながらにしてできることが増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名鉄名古屋駅まで直通の電車があるのは便利だが、駅までのアクセスは十分でなく、駅がさみしい。拠点、核となるところがない。</li> <li>・ 駅の近くに店がない。仕事帰りに飲んで帰る、買い物をして帰るような場所がない。</li> <li>・ 働く場所、買い物する場所が減らないようにすることが重要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝倉駅周辺整備</li> <li>・ 市役所、図書館整備</li> <li>・ 土地区画整理事業</li> <li>・ 用途地域等見直し</li> <li>・ リニア開業</li> <li>・ 西知多道路整備</li> <li>・ 商業振興</li> </ul>
2	自然災害に強く、治安がよい、安全で安心できるまちになっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南海トラフ地震の発生が危惧される中、安全で安心なまちを重要視する意見が多い。</li> <li>・ 地震などの自然災害に強いまち、犯罪が少なく治安が良い、安全安心なまちを目指す。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知多市は治安がよく、子どもから高齢者まで安心して暮らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災・防犯</li> <li>・ 交通安全</li> </ul>
3	高度な技術を活用した、交通や買い物などの利便性の高いまちが形成されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術の高度化、デマンド交通や自動車のシェアリングの普及により、高齢者や障がいのある人なども気軽に移動できるようになる。</li> <li>・ 市民同士の助け合いやソーシャルビジネスの増加、ネット通販の普及により、日常の買い物に不自由しない。</li> <li>・ AI や RPA 等の先進技術の活用により、地方で暮らしていても不便だと感じる事がなくなる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○暮らしの質が高まる</li> <li>・ 市民が住み続けたいと思えるような、ちょっとした便利さを期待。</li> <li>○便利な暮らしが実現する</li> <li>・ 技術革新により、地方暮らしの利便性が高まっている。</li> <li>○朝倉駅周辺が暮らしを豊かに</li> <li>・ 計画的な整備により、都市的な利便性と自然のバランスの良さが保たれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院、買い物などに手軽に行ける利便性は大切。</li> <li>・ 自動運転など新しい技術の導入も進む。新しいモードを活用した、未来を見据えた計画を期待</li> <li>・ 拠点整備とそれを繋ぐネットワーク構築が、便利で豊かな知多市での生活を実現することにつながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティバス、シェアリングエコノミー</li> <li>・ 道路網の整備、交通安全対策の推進</li> <li>・ 高齢者福祉（ロボット等、支援機器に関する助成）</li> </ul>
4	地域経済の活性化に資する企業が進出し、自然との調和を図りながら操業しているとともに、市内に起業しやすい環境が整備されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内に雇用の受け皿が少なく、市民は市外で働き、昼夜間人口比率が非常に低い。</li> <li>・ 工業団地整備、土地区画整理事業などを通して、企業誘致し、地域経済の活性化につながる企業が自然と調和し操業している。</li> <li>・ チャレンジを応援する制度が整備されており、多くの市民が起業している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑（自然）と産業との調和</li> <li>・ グリーンベルト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業による自然環境の保全活動</li> <li>・ 人口、歳入を増やす工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暮らしに近い場所で働き続けたいと思う。職住近接。</li> <li>・ 食の開発などは、働く場の確保につながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業用地整備、企業誘致</li> <li>・ 働き方の多様化の推進（テレワーク支援、復職支援等）</li> <li>・ スタートアップ支援</li> <li>・ 就労支援</li> </ul>

	めざす姿	(説明)	活用できる魅力資源	市民・職員の期待	審議会意見	関連する主な施策等
5	豊かな緑や海が保たれ、歴史や伝統が受け継がれており、落ち着いたまちの雰囲気を残している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の知多市の魅力（自然、歴史、伝統等）を残し、活用すること、ゆったりとした暮らしができる環境が保たれていることを市民は期待している。</li> <li>・ 農地や梅林、ため池、用水、グリーンベルト、公園や街路樹などの緑や海などの自然が、人の手により保全され、活用が進んでいる。</li> <li>・ 農地は後継者により営農が継続している。</li> <li>・ お寺や神社、岡田などの古くからの街並みが残され、古い建物を生かした利用がされている。</li> <li>・ 地域のお祭りや尾張万歳、朝倉の梯子獅子などの伝統が受け継がれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然に恵まれ、四季が豊かに感じられる</li> <li>・ 佐布里池、新舞子、市役所前のイチョウ並木、田んぼの景色、グリーンベルト</li> <li>・ ペコロス、佐布里の梅、梅干し</li> <li>・ 小さい集落単位で歴史があり、行事等を大切にしている</li> <li>・ 地域の祭り・イベント、尾張万歳、梯子獅子</li> <li>・ 知多木綿の伝承</li> </ul>	<p>○今の知多市の魅力を残す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リニア開業など、周辺地域で大きな変化が予想される中で、知多市に大きな変化を期待するのではなく、緑や歴史・伝統など今の魅力を活かしたまちづくりを期待。</li> </ul> <p>○まちの雰囲気は変わらない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑や農地、海が感じられる雰囲気は変わることなく残り、ゆったりと落ち着いた暮らしができる環境が保たれている。</li> </ul> <p>○農地が守られる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後継者がいるため、農地が営農され続けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名駅から20分で行けるにも関わらず、緑も豊かで海もあることが高い価値。</li> <li>・ ペコロスや梅等の魅力を高めていくことで、管理してくれる人を増やす。</li> <li>・ 不便でも豊かに暮らせる場所を残すことが、みどりを残すことにもつながる。</li> <li>・ 岡田の街並みを観光の目玉としてPRしているが、住民を含め日中は人がいない。知ってもらうためのPRが足りない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 景観保全、農地保全、生態系保全</li> <li>・ 農地の担い手育成</li> <li>・ 環境美化活動の推進</li> <li>・ 伝統文化の継承</li> </ul>
6	行政は、組織がスリム化し、様々なまちづくりの主体と共に戦略的な行政経営を進めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AIやRPAなどの技術を活用することで、職員が行う業務が大きく変化する。</li> <li>・ 新庁舎では多くの手続きで自動化が進み、インターネットやスマートフォンから様々なサービスを受けられるようになり、従来型の業務を担当する職員は大幅に削減されている。</li> <li>・ 市民との協働事業や官民連携など、常に様々な主体と共にまちづくりを進め、行財政改革や公共施設の再配置等により行政のスリム化を図ることで、長期的な視点から必要な取組を進め、戦略的な行政経営に取り組んでいる。</li> </ul>				